

2024 年 3 月 18 日

岐阜大学医学部附属病院で画像検査を受けられた患者さんへ

「転移性肝腫瘍早期検出のための人工知能を活用した新規 画像バイオマーカーの探索」への協力をお願い

放射線科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2017 年 4 月 1 日～2022 年 12 月 31 日の間に、当院において、腹部造影 CT と腹部造影 MRI の両方を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2026 年 3 月 31 日

研究目的・利用方法：腹部消化器悪性腫瘍患者において、人工知能を活用した腹部造影 CT 新規画像バイオマーカーが転移性肝腫瘍の検出感度向上に寄与するかどうかを検討することが目的です。

研究に用いる試料・情報の項目：

- ・研究対象者背景：年齢、性別、既往歴
- ・身体所見：体重
- ・臨床検査：原発性悪性腫瘍所見（臓器、組織型、進行度分類）、造影 CT 画像、造影 MRI 画像

研究に用いる試料・情報の利用又は提供を開始する予定日：2024 年 6 月 1 日

外部への試料・情報の提供：CT・MRI スキャンデータを含む上記の情報をハードディスクドライブに保存し、研究代表機関に郵送します。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、代表機関である岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究代表者

浜松医科大学 放射線診断学講座

氏名：五島 聡

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 放射線科

氏名：野田佳史

共同研究機関等：

愛知医科大学病院 放射線科

氏名：成田晶子

金沢大学附属病院 放射線科

氏名：小坂一斗

GE ヘルスケア・ジャパン

氏名：佐々木公祐

試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名

岐阜大学大学院医学系研究科長 山口 瞬

岐阜大学医学部附属病院長 秋山 治彦

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 放射線科

電話番号：058-230-6437

氏名：野田佳史

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp